

建築文化週間 2021 講演会

日本庭園から世界を眺める

—ポートランド日本庭園の軌跡とこれからの取組み—

© Portland Japanese Garden

内山貞文 (造園家・ポートランド日本庭園 チーフキュレーター)

1955年福岡県生まれ。明治後期から造園業を営む家庭の次男として、幼少の頃より職人の手ほどきを受ける。国際協力事業団JICAでのタンザニア、イエメンの開発協力を経て1988年に渡米、イリノイ大学ランドスケープアーキテクト学士号および修士号を取得。2008年よりポートランド日本庭園の初代「ガーデンキュレーター」となり現在に至る。ポートランド日本庭園拡張計画では建築家隈研吾氏とのコラボレーションを実現。日米両国での造園経験を生かし、私邸から公的プロジェクトまで幅広い分野を手掛ける。2018年「日本庭園協会賞」受賞。



日時：2021年11月14日(日)

13:00 ~ 15:30

会場：オンライン (ZOOM)

司会：森本英裕 (専門学校 職藝学院 准教授)

対象：一般、建築・造園に関心のある大学生・高校生など

定員：200名 (先着順、定員になり次第締切)

参加費：無料

申込方法：氏名・所属を明記し、下記へメールください。

当日のURLなどをメールにて返信致します。

申込・問合せ：日本建築学会北陸支部富山支所事務局

富山県建築士事務所協会内 土肥

yoshikazu.doi@toyamajk.org

主催：(一社) 日本建築学会北陸支部富山支所

協賛：(一財) 富山県建築住宅センター

後援：(公社) 富山県建築士会、(一社) 富山県建築士

事務所協会、(一社) 日本造園建設業協会富山県支部、

(一社) 日本造園組合連合会富山県支部、(一社) 富山

県緑化造園土木協会、専門学校 職藝学院

© Portland Japanese Garden